

01 いくら違う？ 同じ条件で比較。

本体価格だけで決めず、工事と使い続ける費用を同じ期間で並べます。

比較期間： 年 見積日： / /

不明は「不明」。含まれている費用は、重ねて足さない。

確認する項目	候補 A	候補 B
会社・機種／容量		
本体＋工事＋撤去・処分 ① 初期費用・税込	円	円
追加工事／保証料など ② ①に含まれない費用	円	円
給湯分の光熱費（月額） ③ 同じ使用条件の概算	円	円
点検・修理の費用（期間合計） ④ 仮定と根拠も記録	円	円
使い続ける費用の試算 ①＋②＋③×12×年数＋④	円	円

数字の前提を、揃えておく。

家族人数・お湯の使用量・地域・料金プラン：

光熱費の根拠／修理費の仮定：

- ・家全体の電気代・ガス代を、そのまま給湯費として使わない。
- ・未確認の補助金や値引きは差し引かず、別に確認する。
- ・空欄や不明が残る合計は「一部費用」。総額や安さの結論にしない。
- ・将来の料金や故障は確定できません。これは条件付きの概算です。

02 修理待ち。次の連絡を聞く。

「いつ直る？」だけでなく、分かることと次に分かる時期を確認します。

先に、窓口を確認。

賃貸：貸主・管理会社へ相談。工事を直接手配する前に確認。

持ち家：依頼済みの窓口へ。保証書・契約書も手元に。

販売店の延長保証を使う場合は、その保証窓口の案内を優先。

そのまま送れる問い合わせ文

〔依頼日〕に給湯器の修理をお願いした件で、状況を確認したくご連絡しました。受付番号は〔番号／不明〕です。

現在は〔お湯が使えない／一部で使える／その他〕状態です。

- ① 訪問予定は決まっていますか。
- ② 部品の取り寄せなど、待っているものはありますか。
- ③ 未定の場合、次に予定が分かる時期を教えてください。
- ④ 次の連絡方法と、こちらから確認する窓口を教えてください。

現時点で分かる範囲で構いません。よろしくお願いいたします。

返事を、ここに残しておく。

連絡日・窓口

訪問予定／未定なら次の確認日

部品などの待ち状況

次の連絡方法・受付番号

予定が未定でも、「次に確認する日」が残れば次の一手になります。

この文面は、早期修理や無償対応を保証するものではありません。

03 出たり、出なかったりを記録。

訪問時に症状が出なくても、そのときの状況を説明できるように。

危険が疑われるときは、記録より安全を優先。

ガス臭い場合は火気や電灯・換気扇のスイッチを使わず、臭い場所に立ち入らないでください。地域のガス漏れ緊急窓口へ連絡し、指示に従ってください。

機器の基本メモ

メーカー・型番（分かれば）

症状が始まった日

連絡先・受付番号

一度の症状につき、一行。安全に分かる範囲だけ。

日付・時刻	場所／水は出る？	症状・エラー表示	写真の有無／続いた時間

写真は、安全な位置から見える表示だけ。カバーを開けたり、症状を再現するために操作を繰り返したりしないでください。機種ごとの取扱説明書と窓口の案内を優先します。

診断・修理手順ではありません。写真やメモは修理窓口への説明用です。

住所・電話番号・受付番号などが入ったメモをSNSへ公開しないでください。

参考：東京ガスネットワーク「ガス臭いときは」／リンナイ取扱説明書